

令和3年度 学校体育セミナー

(ゲーム・ボール運動、器械運動系)

活動報告

令和3年11月4日(木)実施

[講師]

ゲーム・ボール運動：学校法人宮崎総合学院 部長 高見 裕貴 氏

宮崎情報ビジネス医療専門学校 教務部 岡元 大志 氏

器械運動系：延岡市立南方小学校 田爪 鉄平 教諭

※
本講習会は、令和元年度から3ヶ年の事業で、本県児童生徒の体力課題である「投力」「握力」へのアプローチも踏まえた内容で行ってきており、今年度はその最終年となりました。





新型コロナウイルス感染症の影響により当初の予定より延期となりましたが、令和3年11月4日（木）に開催することができました。

午前中はサンドーム日向を会場に、高見講師、岡元講師のゲーム・ボール運動（ベースボール型）でした。投運動について段階的・発展的な指導法や指導上のポイント、声かけのコツなど教えていただきました。また、安全で効率の良いベースボール型ゲームの実践もありました。

午後からは日向市立財光寺南小学校に会場を移し、器械運動系（鉄棒）の講習を田爪教諭に行っていただきました。鉄棒運動における体の使い方のコツや「補助ベルト」を使用する際の補助の仕方など実践的な内容について講習していただきました。

[受講者アンケートより]

- ・ 投げ方の指導がわかりやすかった。理にかなった動きでとても勉強になった。
- ・ 段階を踏んで指導する方法がとても勉強になった。小さなことでも「できる」という気持ちを持たせられるように指導したい。
- ・ 鉄棒のつまずきや補助の仕方を再確認できた。補助ベルトを用いた補助がとても有効で、新たな発見もできた。
- ・ 体の大きい子も補助具があれば軽い力で補助できるため成功につながると感じた。